

枚方公済病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

研究課題名 (承認番号)	イヤホン型嚥下センサを用いた嚥下機能評価の研究 (No.2020009)
当院の研究責任者 (所属)	総合内科 尾崎 全晃
他の研究機関および 各施設の研究責任者	関西医科大学大学院医学研究科
本研究の目的	嚥下機能評価は造影検査(VF)や内視鏡検査(VE)などが従来から用いられているが侵襲や簡便に行えない等の課題がある。また、機器を用いない検査には反復唾液嚥下テスト(RSST)や問診表を用いる方法があるが、認知機能に問題がある患者には適応困難であった。イヤホン型の嚥下センサは嚥下に伴う鼓膜の動きを介して嚥下を計測することができるため、日常の食事場面で耳にセンサをはめ込むのみで計測が可能である。この手段が臨床的な嚥下機能評価になり得るかの研究を行う。
調査データ該当期間	令和2年9月11日～
研究方法 (使用する試料等)	研究の種類:横断研究 研究対象者からの試料採取:なし 観察・測定項目:診療録内の基本情報及び検査データ、身体計測、咀嚼嚥下時の内耳の動き(earable sensorによる)。
試料/情報の他の研究機関 への提供および提供方法	提供する場合はExcelファイルへパスワードを設定した上で共同研究施設の担当者へE-mailにて送付する
個人情報の取り扱い	研究実施に係る情報を取り扱う際は、特定の個人を直ちに判別できる情報は利用せず、研究対象者とは無関係の番号を付して匿名化し、研究対象者の秘密保護に十分配慮する。
本研究の資金源 (利益相反)	なし
お問い合わせ先	リハビリテーション科 吉本 拓登 (内線:8254)
備考	